

## 施策の基本方向7 郷土を愛し誇りに思う人材育成の推進

### 7-1 人権尊重の精神に基づく「共生」の心の育成

#### ○あいさつの実践 **継続**

学校・家庭・地域が連携した啓発・実践活動に継続して取り組み、日頃からあいさつが交わせる、明るく温かいまちづくり、学校づくりをめざします。



朝のあいさつ運動(味間小)

### 7-2 ふるさと篠山を愛する心の育成

#### ○ふるさと創生奨学金の充実 **拡充**

基金を活用し、ふるさと篠山を誇りに思う人材育成を支援します。本年度から、中学生及び特別支援学校の3年生を対象に、奨学金事前予約制度を導入し、安心して進学できる環境づくりを進めます。



丹波焼の薪入れ体験(今田小)

#### ○「わたしたちの篠山市」の活用 **継続**

小学校社会科補助教材「わたしたちの篠山市」を、平成32年度新学習指導要領の改定に向けて、2年間をかけて内容の見直しや精選を図り、全面改定を行います。

#### ○学校における食農教育の推進 **継続**

「農都篠山」で育つ子どもたちが食べ物の大切さ、農業の重要性等について体得する教育を展開します。

### 7-3 学校給食の充実と地産地消の推進

#### ○篠山産コシヒカリ・地元食材を活用した学校給食の充実 **継続**

地元で生産された安全・安心な篠山産コシヒカリを100%使用し、地元の野菜を積極的に活用することで、食材への慈しみや生産者への感謝の気持ち、ふるさとを愛し誇りに思う心を育みます。



篠山の味献立(黒豆ごはん、焼きサバのデカンショねぎソース、冬野菜のなます、ぼたん汁、がんかん、牛乳)

#### ○篠山らしい特色ある献立づくりの充実 **継続**

昔から伝わる四季折々の伝統食も取り入れながら、子どもたちが篠山の四季や郷土の良さを感じる、「ふるさと献立」の充実に努めます。

#### ○郷土味学(みがく)講座・かぞくdeおいしんぼクッキングの実施 **継続**

篠山の食材を使い、郷土料理(郷土食)や新しい食文化を伝承・創造する人材を育成するとともに、子育て世代の健全な食生活の推進と家庭の食育力を高めます。



郷土味学講座

平成30年度

主要施策版

# 篠山の教育



地域と連携した体験活動(今田小学校あけぼの窯)

## ●●●●●●●●●● 教育理念 ●●●●●●●●●●

### 「一人一人が光り輝き、生きがいをめざす」

～子どもが一所懸命に学び、地域とともにある学校づくり～  
～学びの機会を充実し、学習の成果が実感できるまちづくり～

#### 共有する道しるべ

- 一.「おはよう！」 人より先にあいさつをしよう
- 一.「ありがとう」 感謝の気持ちをもとう
- 一.「どうしたの？」 気づきを大切にしよう
- 一.「ちょっとまって！」 勇気をもって行動しよう
- 一.「ごめんなさい」 素直に謝る心をもとう

平成30年度 篠山の教育 (主要施策版)

発行 篠山市教育委員会 (兵庫県篠山市北新町41)  
問い合わせ 篠山市教育委員会教育総務課 (TEL 079-552-5709)

篠山市教育委員会

## 施策の基本方向1 自立して未来を切り拓く態度の育成

### 1-1 社会的自立に向けたキャリア形成の支援

#### ○キャリア形成の支援 **継続**

社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育むため、全ての教職員の共通認識のもと、教育活動全体を通してキャリア教育に取り組みます。



栽培した花の販売活動  
(城南小)

#### ○小中連携心のサポート事業の実施 **継続**

9年間の育ちと学びの連続性を踏まえ、児童生徒の心理的な安定や学力向上を図ることを基本とした小中連携のあり方について実践的な研究を行います。

#### ○スクールブリッジ事業の推進 **継続**

小規模小学校間での交流(小小連携)による合同授業や集団活動を通して、多様な価値観に触れさせ、人間関係を築く力の育成、学習意欲の一層の向上を図ります。



西紀地区の3小学校で  
交流(西紀小)

### 1-2 体験教育の推進

#### ○環境体験事業、自然学校の充実 **継続**

小学3年生を対象に、自然に対する豊かな感性や命を尊ぶ心を育むため、体験型環境学習を実施します。また、小学5年生を対象に、自然環境の中で問題を解決する力や、生命に対する畏敬の念、感動する心など「生きる力」を育むため、自然学校を実施します。



川の生き物観察  
(西紀北小)



カヌーカヤック体験  
(城北畑小)

#### ○わくわくオーケストラ教室の充実 **継続**

中学1年生を対象に、オーケストラの演奏に親しむ機会を設け、生徒の豊かな情操を育みます。



自動車整備工場での  
職業体験(篠山東中)

#### ○トライやる・ウィークの充実 **継続**

中学2年生を対象に、学校・家庭・地域の連携のもと、地域の中で行う社会体験活動を通して「生きる力」を身につけます。

### 1-3 グローバル化に対応した教育の推進

#### ○外国語教育の充実 **継続**

外国語指導助手(ALT)や小学校外国語活動指導補助員(JTE)を活用し、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、3・4年生の外国語活動ではコミュニケーションを図る素地を、5・6年生の外国語科ではコミュニケーションを図る基礎を養います。中学校の英語科では、小学校での学びや経験を活かし、外国語を用いて自らの考えや意見を述べる等、コミュニケーションを図る資質・能力を育成します。



外国語活動で会話を練習  
(多紀小)

## 施策の基本方向2 子どもが健全に育つ環境づくりと就学前教育の推進

### 2-1 “子育ていちばん”に向けて

#### ○就学前の保育環境の整備 **拡充**

多紀地区における就学前の保育環境を整えるため、旧きよたき幼稚園にたきこども園(仮称)を整備することとし、平成31年4月1日の開園に向け建築工事を実施します。



会場全体が一体となった  
幼児のうたまつり

#### ○幼児のうたまつりの実施 **継続**

全てのこども園・幼稚園・篠山養護学校幼稚部の4・5歳児を対象に、プロの音楽家の生演奏を聴き、楽団の演奏に合わせて友達と一緒に歌い、リズム遊び等を行うことで豊かな感性と情緒を育みます。

### 2-2 子どもの根っこを育てる環境づくり

#### ○食育の推進 **継続**

食に関する教育を推進し、子どもが楽しんで食べることを基本に、様々な食材を食べ、食事のマナーを身につけ、食の意義について理解できるよう取り組みます。「食育だより」の発行や子ども・保護者への食育講話により一層の啓発を行い、子どもたちの望ましい食習慣の形成を図ります。



クッキング体験(古市幼)

### 2-3 幼保一体化の推進と就学前教育の充実

#### ○子どもの体幹を鍛える取組 **継続**

全ての公立こども園・保育園・幼稚園において、体幹づくりを意識した保育を実施します。



子どもの体幹を鍛える取組(城東保)

#### ○諸感覚を発達させる保育・教育活動 **継続**

諸感覚(触覚、視覚、聴覚、嗅覚、味覚)の中でも最も原始的な感覚である触覚の発達に向け、粘土遊び、水遊び、砂遊び、泥遊びを全ての公立こども園・保育園・幼稚園において実施します。



水てっぽう遊び(篠山幼)

### 2-4 子ども・子育て支援の体制づくり

#### ○病児保育事業の実施 **継続**

病気時及び病気回復期の子どもを保育することにより、子育てと就労の両立支援を図ります。



病児保育施設「にこにこ」

#### ○放課後児童健全育成事業の充実 **拡充**

放課後の児童の健全育成を図るため、生活の場を提供し、仲間づくりや生活指導を行います。年々増加する利用者に対応するため、城北畑小学校の敷地内に新施設を整備します。

## 施策の基本方向3 生きる力を培い創造性を伸ばす教育の推進

### 3-1 確かな学力の確立

#### ○学力向上プロジェクト事業 **継続**

「学力向上プロジェクトチーム」を設置して、確かな学力の定着に向けた方策を研究し推進します。



会話による「ことばの力」の育成(城東小)

### ○指定研究事業の充実 **拡充**

新学習指導要領の全面実施に向けて、現代課題に即した市の重点研究課題を設定し、研究推進校を指定して研究成果を市内の学校に広めます。



特別な配慮を必要とする児童への指導研修会

### ○読書活動の充実 **継続**

学校図書館の充実を図るとともに、中央図書館の団体貸出・配送を活用し、読書活動の充実を図ります。



本の読み聞かせ(西紀南小)

### ○ICT活用の推進 **拡充**

教育の情報化推進基本計画に沿って、情報教育や校務の情報化を進めます。また、学校における情報通信機器を活用した授業の実践事例集を作成し、普及・推進します。



タブレットパソコンを活用した授業(西紀中)

## 3-2 豊かな心の育成

### ○道徳教育の充実 **継続**

未来に向けて主体的に人生や社会を切り拓く人づくりの基盤としての道徳性を養い、豊かな心を育む道徳教育を進めます。小学校においては、「特別の教科道徳」の実施に適切に対応するため、道徳教育推進教師を中心として、学校全体で道徳教育の推進に努めます。



日本語指導の様子(丹南中)

### ○外国人児童生徒指導補助員の派遣 **継続**

就学後問もない日本語初期指導が必要な外国人児童生徒に対して、外国人児童生徒指導補助員(フォリナーサポーター)を派遣し、個々の子どもたちの実態に応じた支援を展開します。

## 3-3 健やかな体の育成

### ○「篠山市小・特別支援学校陸上記録会」・「体力・運動能力調査」の実施 **継続**

児童生徒の運動能力の向上と体力づくりへの関心・意欲を高めるとともに、体力の状況を把握・分析し、学校における体育・健康に関する指導などの改善を図ります。



校内スポーツ記録会(古市小)

### ○部活動支援事業 **継続**

専門的な知識と技能を有し、スポーツ、音楽、美術等における活動の楽しさや段階的な指導ができる地域の指導者を「部活動支援員」として活用します。また、生徒の心身ともに健全な育成に資する効果的な部活動のあり方について、研修会を開催します。

## 3-4 特別支援教育の充実

### ○障がいのある子どもたち生徒への合理的配慮の提供 **継続**

障がいのある子どもたちが、安全かつ円滑に学校生活を送ることができるよう、障がいの状態に応じた環境にするために必要に応じて環境整備を推進します。



バランスボールを使った感覚遊び(篠山養護)

### ○「個別の教育支援計画(サポートファイル)」を活用した関係機関との連携強化 **継続**

一人一人の教育的ニーズに応じた「個別の教育支援計画(サポートファイル)」を保護者とともに作成し、関係機関との連携・協力を密接に行い、一貫した支援を実施します。

## 施策の基本方向4 子どもの学びを支える環境づくりの推進

## 4-1 安全安心で質の高い学習環境の整備

### ○地域に信頼される安全で安心な学校園づくり **継続**

安全管理、安全教育、組織活動を通して未然防止、救急対応に係る校内体制を充実し、安全で安心な学校園づくりをさらに進めます。また、子ども達が安心して学校生活が送れるように、計画的に防犯カメラを設置します。



交通安全教室(八上小)



避難訓練(今田中)

### ○学校施設の大規模改修 **継続**

城東小学校、西紀小学校、城南小学校および篠山養護学校で大規模改修工事を行います。

### ○篠山産木材を活用した教育環境づくり **拡充**

全小学校の新1年生を対象に篠山産木材を使用した机・椅子を導入します。また、平成31年4月開園予定のたきこども園(仮称)に木製園児用椅子を導入します。



市内産木材を使用した机椅子の導入(西紀北小)

## 4-2 地域とともにある学校づくり

### ○コミュニティ・スクールの推進 **継続**

学校運営協議会を中心に、学校・保護者・地域がともに協働しながら、地域に信頼される学校園づくりを推進します。



地域の方から絵手紙を教わる図工の時間(篠山小)



黒枝豆の収穫(岡野小)

## 4-3 家庭の教育力の向上

### ○PTCAフォーラムの開催 **継続**

地域における青少年育成に関する事例発表などを通じ、地域ぐるみで子どもたちを育てることの大切さを再認識し、思いやりと郷土愛を持った子どもの育成をめざします。



平成29年度PTCAフォーラム

## 4-4 教職員の資質能力の向上

### ○いじめの防止等への的確な対応 **継続**

いじめの積極的認知に努め、いじめ対応チームを中核として、いじめの防止等に係る年間計画を整備し、いじめの未然防止・早期発見に努める体制づくりを推進します。



「いじめゼロ宣言」の作成(西紀中)

### ○子どもと向き合う時間の確保 **継続**

働きやすい職場づくりとともに子どもたちと向き合う時間を確保する取組を推進します。

## 4-5 インターネット社会への対応

### ○情報モラル教育や研修の充実 **継続**

情報機器を用いてのコミュニケーションのあり方、個人情報保護、著作権等の知的財産権、情報発信に伴う責任、トラブル回避の方法、長時間のインターネット利用による心身の健康への影響等について、児童生徒が自ら判断し、考える学習活動を充実させ、情報モラルを育成します。

## ○青少年育成に係るインターネット社会への対応 **継続**

保護者向けリーフレットにより、保護者ができる3つのポイント「子どもの成長に合わせて適切にインターネットを利用させること」「家庭のルールを子どもと一緒に考えること」「携帯電話等にはフィルタリングなどを設定すること」を啓発します。

## 4-6 保幼小中高大の連携

### ○保幼小連携の強化 **継続**

小学校へのスムーズな移行をめざし、校園間の交流を深め、連携を強化します。



幼稚園と小学校一緒に苗植え(西紀みなみ幼)

### ○中高連携の推進 **継続**

中学生が、学びたい学校を選択する際の一助となる「オープン・ハイスクール」に積極的に参加するなど、進路指導の充実を図ります。



篠山鳳鳴高校デカンショバンドの演奏で篠山中学校生徒がデカンショ踊りを披露(篠山市民センター)

## 施策の基本方向5 市民が主体的に参画する生涯学習づくりの推進

### 5-1 「生涯学習」 = 「3つのライフステージ」という考え方

#### ○学習の成果が実感できる取組 **継続**

※教育全体を「0歳からの連続した生涯学習」  
①就業前、②義務教育、③社会教育の3つのライフステージとして捉える。

「篠山の教育」が市民一人一人の自信と誇りとなるよう、社会教育委員と連携し、社会教育の充実を図り、生涯学習社会の進展をめざします。

### 5-2 学習ニーズに応える社会教育・生涯学習の振興

#### ○篠山市高齢者大学の充実 **継続**

高齢者一人一人の生きがいづくりの場を提供するとともに、受講生の意見を反映させ、魅力ある講座を開設します。また、オープン講座の取組など、高齢者大学全学園と小学生・中学生が交流できる環境づくり、機会づくりを進めます。

#### ○「図書館ビジョン」による図書館運営 **拡充**

「篠山に住もう帰ろう運動」の支援として、就業支援や生活支援、行政支援に関する資料や情報を収集し、提供します。また、国際理解センターとの連携により、図書館利用案内の外国語版を作成し、市内在住の外国人に向けたサービスを推進します。

#### ○地域映像の収集と活用 **継続**

地域の出来事やまちづくりの取組を映像で記録・保存活用を進め、インターネット配信で広く周知します。市民ビデオ講座を開催して、地域映像を取材・撮影・編集できる人材を育成します。



丹波篠山まるいのTV収録風景

## ○障がい者社会学級の運営支援 **継続**

兵庫県が進める「くすの木学級(聴覚障がい)」「青い鳥学級(視覚障がい)」は、障がい者が社会参加する貴重な機会となるため、継続的に事業運営を支援します。



青い鳥学級の皆さんとの交流(大山小)

## 5-3 生涯スポーツの充実

### ○第39回篠山ABCマラソン大会の開催 **継続**

安全安心で魅力ある大会となるよう関係機関との連携を図るとともに、市民ボランティアスタッフを広く呼びかけ、市民参画による大会運営を通して、活力あるまちづくりを進めます。



オリンピック金メダリストによるホッケー教室

### ○SASAYAMA2020 **継続**

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、市民のスポーツ活動に対する機運を高め、生涯スポーツ社会の実現をめざします。

## 施策の基本方向6 文化・自然遺産を生かした教育・まちづくりの推進

### 6-1 文化財と町並みの保存・活用

#### ○国史跡の環境整備 **拡充**

八上城跡については、平成18年度に策定した史跡八上城跡保存管理計画及び整備基本構想に基づき、篠山城跡については、内堀石垣及び三の丸南広場の整備を行います。



篠山城跡南東内堀部分(篠山城跡)

#### ○篠山地区と福住地区における町並みの保存と活用 **継続**

2020年の全国伝統的建造物群保存地区協議会の全国大会誘致に向けて、準備・計画を進めます。

### 6-2 文化・芸術の振興

#### ○篠山市立文化施設4館運営の充実 **継続**

文化施設4館(篠山城大書院、歴史美術館、青山歴史村、武家屋敷安間家史料館)において、篠山の歴史文化の発信を継続します。また、青山歴史村の修景工事を行い、景観を向上させます。

#### ○交響ホール主催事業の実施 **継続**

ホール開館30周年を記念し、子どもから大人まで誰もが楽しめる魅力ある公演を実施し、心豊かな生活を支援します。ホール主催事業は「佐渡裕プロデュースオペラ「魔弾の射手」ハイライトコンサート」「古澤巖コンサート」「NHKのど自慢(公開番組)」など12講演を開催。



平成29年度市民ミュージカル

### 6-3 伝統や文化、自然遺産に学ぶ教育の充実

#### ○脊椎動物化石保護・活用事業 **拡充**

丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム構想に基づき、化石発掘体験イベントや全小学校を対象とした校外学習プログラムを実施し、篠山層群及び脊椎動物化石の保護・活用を推進します。また、太古の生きもの館と宮田の重点保護区域を体験学習の場として活用します。



化石発掘体験の様子(丹波並木道中央公園)